

## 第5回旧吉田茂邸活用検討会議結果概要

日 時 平成19年4月20日（金）14：00～16：10  
場 所 大磯町立福祉センター 2階 レクリエーション室  
出席者 別紙名簿のとおり  
傍聴者：傍聴人なし

### 概 要

- ・吉川副町長あいさつ【省略】（副町長あいさつ後、所用により退席）
- ・異動職員の紹介

### 1. 会長あいさつ【省略】

### 2. 議題

#### (1) 旧吉田茂邸活用検討業務の仮報告書について

##### ○事務局より資料説明

- ・(株)山手総合計画研究所の菅孝能氏より仮報告書について内容の説明。

##### ○質疑

委 員：城山公園と吉田邸との一体化について明示しないのか。

県 庁：大磯城山公園の拡大区域として考えているので、大磯城山公園と一体化すると理解してもらって構わない。

委 員：血洗川と不動川の間の砂浜に行けるように整備できないか。吉田邸の周りにある鎌倉古道も整備できないか。

県 庁：公園区域とはならないが、河川、西湘バイパスなど各管理者と協議し、回遊性を持たせていきたい。

吉田邸については、建物を活かした公園として有料施設とし、城山公園は無料とする中で、どのように一体化するのか。また夜間、休館時など閉鎖時の対応についても今後検討していきたい。

委 員：一体化する必要はないのでは。吉田邸は有料とするので、考え方を別にした方が良いと思う。

委 員：城山公園の駐車場は狭い。一体化した場合、観光バスが停まれる位のものが必要だと思う。そうでなければ入場者がある程度、見込めないのでは。

委 員：東京の旧岩崎邸には駐車場がない。バスは他で待機している。それでも人は大勢来ている。駐車場にこだわらなくても良いのでは。

委 員：ミニバスとあるが、町の方で具体化できるのか。

委員：車で来た人は、海岸の駐車場に置いて、そこからバスで運べば良いのでは。

委員：コミュニティバスの運用は、考えられるのか。

事務局：別の観点の要望等もありますので、そういうものとリンクしながら検討していきたいと考えている。

全体的なものについては、県の整備の中で検討してもらうこととして、建物本体の利活用について、エリアを分けて収入を上げられるような提案がなされているが、その点については、何かご意見はございますか。

委員：八宰相記念室という設定があるが、果たして記念室という中に入れるものが存在するのか。

事務局：町ゆかりの宰相という考え方で、八宰相に限定して考えてはいない。

委員：町内にある物をみんなで協力して探し出す努力をしなくてはいけない。

委員：記念室と名を付ければ、来る人もそれなりに期待をしてくる。

事務局：吉田氏を中心にパネルなどの展示スペース的に考えていきたい。

委員：吉田茂記念展示室のスペースは、この程度で良いのか。

委員：全部いっぺんに展示する必要はないと思う。博物館などは小出しにしている。何度か来ってもらうために、展示を変える必要がある。

委員：建物の中に入る場合は、土足なのか靴を脱ぐのか。

委員：入口と出口が別だと靴を持って歩くようになる。

委員：展示スペース、各部屋にガイド等を付けないと貴重な物を持って行かれる可能性があるのでは。ガラスケースなどに入れる等、展示方法に工夫をしないといけない。

委員：城山公園と一体的に整備していく中で、周辺の不動川沿いの親水空間も整備されるのか。

県：河川改修、親水性の部分も含めて、今後検討していきたい。

事務局：葛川、不動川を含めて葛川サミットなどの中で検討していきたい。

委員：複雑な建物形状になっているが、避難経路の確保などの防災面は考慮しているのか。細かいスペースより、改修等を行って、ある程度大きなスペースを確保した方が利用勝手がよいのでは。

委員：迷路のような部分が、面白みを生んでいる。

委員：吉田邸への入口は何箇所になるのか。有料、無料ゾーンの区域割りはどのようになるのか。

県：今後、効率性、回遊性を含めて検討していく。

委員：施設（建物）維持管理の部分で、ボランティアなど町民が協力できる部分とできない部分を検討するべきでは。

委員：これだけの施設になるので、委託等に出すべき。その上で町民が協力できるものは、協力していけば良いのでは。

委員：今後、概算運営事業費を詳細に検討する必要がある。

事務局：吉田邸の利活用だけに止まらず、町内の観光、商業にも波及するよう検討していく必要があると考えている。

委員：入場料の設定は、大変重要であると思う。

委員：公共性がある施設ではあるが、採算性は考慮すべき。

委員：建物の内部を見せるという考え方で良い。展示物が無くても、その部屋ごとの説明をすれば、来た人は喜ぶ。何らかの付加価値があれば人は来る。

事務局：今回の意見を踏まえた提案を基に整理を行い、県への提言にまとめていきたい。

## (2) 歴史的建造物保存活用先進事例視察（2回目）について

### ○事務局より視察概要について説明

#### ○質疑

- ・特になし

## (3) その他

### ○事務局より以下のことについて説明

#### ・次回の検討会議の開催について

次回は遅くとも7月上旬までには開催したい。

報告書を基に提言書に盛り込む内容を検討したい。

#### ・シンポジウム等のイベント開催について

吉田茂没後40年に合わせ、シンポジウムなどを開催したい。

#### ・町民からのパブリックコメントの募集について

広報で町民からの意見募集を行う予定である。

#### ・今年度の一般公開について

西武との契約を交わしたので、年間60日程度、敷地の一部を公開することを考えている。

公開日等は未定だが、今後検討していく。

商工会、観光協会などで何か予定や計画があれば、話をいただきたい。

### ○第5回会議に欠席された委員からの意見

- ・八宰相記念室は、大磯町に相応しい良い案だと思う。
- ・リピーターをどのような方法で呼び込むのが難しく、検討課題だと思う。

以上

## 第5回旧吉田茂邸活用検討会議出席者名簿(敬称略)

H19.4.20 大磯町立福祉センター レクリエーション室

区 分	氏 名	備 考
会 長	原田 義彦	大磯町教育委員会委員長
副会長	井上 浩吉	大磯町観光協会会長
委 員	関野 好一 後藤 勲 石井 晴夫 遠藤聰太郎 向井 英辨 荒金 謙次	大磯町区長連絡協議会会長 大磯町区長連絡協議会副会長 大磯町商工会事務局長 大磯町観光協会事務局長 西小磯西副区長 大磯ガイドボランティア協会会長
オブザーバー (神奈川県職員)	亀岡 辰男 小松 雅一 江差 茂樹 増田 直之 杉野信一郎 菅 孝能 木綿 紀子	神奈川県企画部政策課主幹 神奈川県県土整備部都市整備公園課技幹 神奈川県県土整備部都市整備公園課主任技幹 神奈川県平塚土木事務所道路都市部道路都市課長 湘南地域県政総合センター企画県民部企画調整課長 (株)山手総合計画研究所 (株)山手総合計画研究所
事務局 (大磯町職員)	加藤 幹雄 杉山 賢治 仲手川 孝 大槻 直行 二挺木敏行 西村 昭弘 福島 伸芳	大磯町参事(行政改革・企画担当) 大磯町企画室長 大磯町企画室副主幹 大磯町企画室主査 大磯町都市整備部都市整備課長 大磯町都市整備部まちづくり課長 大磯町教育委員会郷土資料館長